

授業科目 成人発声発語障害学Ⅱ

【担当教員名】 西尾 正輝	対象学年	3	対象学科	言語
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【概要・一般目標：GI0】

ディサースリア（Dysarthria、運動障害性構音障害）の評価技法について学ぶ。

【学習目標・行動目標：SB0】

1. 標準ディサースリア検査（AMSD）を適切に実施できる。 2. 検査結果を解釈し、治療プランを立案できる。

回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ディサースリアの評価の概説		講義 西尾
2	標準ディサースリア検査（AMSD）：一般的情報の収集の仕方		講義 西尾
3	標準ディサースリア検査（AMSD）：発話の検査技法1.		講義と演習 西尾
4	標準ディサースリア検査（AMSD）：発話の検査技法2.		講義と演習 西尾
5	標準ディサースリア検査（AMSD）：発声発語器官検査技法1.		講義と演習 西尾
6	標準ディサースリア検査（AMSD）：発声発語器官検査技法2.		講義と演習 西尾
7	標準ディサースリア検査（AMSD）：発声発語器官検査技法3.		講義と演習 西尾
8	標準ディサースリア検査（AMSD）：発声発語器官検査技法4.		講義と演習 西尾
9	標準ディサースリア検査（AMSD）：発声発語器官検査技法5.		講義と演習 西尾
10	標準ディサースリア検査（AMSD）：発声発語器官検査技法6.		講義と演習 西尾
11	標準ディサースリア検査（AMSD）：発声発語器官検査技法7.		講義と演習 西尾
12	標準ディサースリア検査（AMSD）：発声発語器官検査技法8.		講義と演習 西尾
13	検査結果の解釈の仕方		講義 西尾
14	国際生活機能分類（ICF）に基づいた問題点の立案の仕方		講義 西尾
15	まとめ		講義 西尾

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	標準ディサースリア検査	西尾正輝	インテルナ出版	2004・5,700円＋税
	標準ディサースリア検査評価用基準スピーチサンプル集	西尾正輝	インテルナ出版	2009・2,200円＋税
参考書	発話メカニズムの解剖と生理	新美成二（監訳）	インテルナ出版	1998・2,800円＋税
その他の資料				

【評価方法】

定期試験とレポートにより成績を判定する。小テストを実施した場合は、評価内容として重視する。さらに、授業態度、出席日数等も評価にさいして勘案しうる。

【履修上の留意点】

発話メカニズムの解剖と生理を習得しておくこと。また、聴覚的評価の演習と講義の復習を行うこと。